

祈りの友 第190号

2023年2月

新しい年を主の恵みによって迎えることができ、心から感謝いたします。本年もどうぞよろしくお祈りします。1月は従来「CEF ニュース」を発行しておりましたが、昨年行われたクリスマス・パーティークラブ(CPC)プロジェクトの報告を紙面に載せるため、最終報告の完成を待つて2月の発行となりました。どうぞご了承ください。

砕かれたものを用いられる神③

(絶版教材「砕かれたものを用いられる神」より)

④壊された屋根

彼らは群衆のためにイエスに近づくことができなかつたので、イエスがおられるあたりの屋根をはがし、穴を開けて、中風の人が寝ている寝床をつり降ろした。

マルコ2章4節

あなたは主イエスのみもとに中風の病人を連れて来た、四人の友の話をご存知でしょう。

群衆のために彼らは主のおそばに行けず、とうとう屋根を破って、その病人を主イエスのみもとに降ろしたのです。主は私たちの生活の中にある主のみもとに来るのを妨げようとする障害物を砕かれるのです。

しばしば自分の目には小さいと思われるようなものでも、それが、他の人びとが主に完全にお従いすることのじゃまをしていることがあります。神は砕かれたものをお用いになるのです。

あなたは他の人びとの霊的いやしのた

め、主イエスのみもとに人びとをお連れしなければなりません。

そのために神の御手の中で砕かれることを願われないでしょうか。私たちは主に心をさぐってくださるよう。また私たちの生活の中にある障害の上に神の全能の御手をおいてくださるよう、祈り願おうではありませんか。

そしてなお、主がこの障害物をすみやかにとり除いてくださるよう祈りましょう。

⑤砕かれた城壁

民はときをあげ、祭司たちは角笛を吹き鳴らした。角笛の音を聞いて民が大声でときをあげると、城壁は崩れ落ちた。そこで民はそれぞれ、まっすぐに攻め上り、その町を攻め取り、ヨシュア記6章20節

神がエリコの城壁を砕かれたときお用いになった手段を人間の知識から考えると、まったく愚かな不適當と思われる方法ーラツパをならし、雄羊の角を吹き、人びとの叫び声ーをお用いになりました。

神の方法は、世の方法とは違います。神は誰か力の強い人があらわれるのを待つていらっしやいません。

主はあなた自身を、あなたの弱さを求めていらっしやるのです。主は弱いものを用いられるのです。

自分自身の知恵を離れて、主の導きの中に主の働きをしようとする人びとを探していらっしやるのです。

一つのお話をしましょう。これは、おがくずの中に高価な時計をなくしてしまった製氷所の雇用人の話です。その人はなくした時計を二時間もかかって探しましたが、とうとう見つけることはできませんでした。

友だちも、皆、あちらこちらと探してくれましたがでてきません。やがてお昼がきて皆の人が昼食をして帰ってくると、ひとりの少年が、あのなくした時計を持って製

氷所の入口に立っていました。

「どこにあったんだい？」

みんなが口々にたずねると、少年は、「ぼくがお昼休みに一寝入りしようと思って、おがくずの上に横になったら、時計の針の音が聞こえてきたんです。」と言いました。

私たちが自分たちのことで大騒ぎしているうちは、神の細い声を聴くことはできません。私たちへの神のご計画のささやき声を聞くことができるのは、主のみ前に静まっているときなのです。

私たちが主のご計画にふさわしい者となるとき、主は、私たちが持っている人間の限界、弱さ、無価値さをも超えて力強く私たちを通して働いてくださるのです。

主は小さく弱い者、すなわち、ロバのあごの骨、5つのなめらかな石、一握りの粉、少しの油、人の手ほどの雲、五つの大麦のパンと二匹の魚をお用いになりました。

だから、あなたをも神はお用いになられるのです。

⑥破れそうになった網

話が終わるとシモンに言われた。「深みに漕ぎ出し、網を下ろして魚を捕りなさい。」すると、シモンが答えた。「先生。私たちは夜通し働きましたが、何一つ捕れませんでした。でも、おことばですので、網を下ろしてみましましょう。」そして、そのとおりにすると、おびたしい数の魚が入り、網が破れそうになった。そこで別の舟にいた仲間の者たちに、助けに来てくれるよう合図した。彼らがやって来て、魚を二艘の舟いっぱい引き上げたところ、両方とも沈みそうになった。

ルカ5章4-7節

弟子たちは一晩中、働き続けましたが何も捕れませんでした。

しかし、主のおことば通りに、再び網を海に投げ入れたとき、網が破れるほど、沢山の収穫がありました。

神の尊い働きに用いられた、この破れそうになった網、捕えられた魚で破れるほど満たされた網をご覧ください。ほかのどこでこのような結果が得られるでしょうか。

このことは、小さい魚たち—子ども—の中に可能なことなのです。どんなに大勢の人びとが大人の伝道のために日夜労苦し、何も得られないままにいるでしょうか。

しかし、彼らが児童伝道の幻を得たとき、主に少年少女を導くという素晴らしい感動に、彼らの網は破れるほど満たされることでしょう。

あなたは、主に子どもたちを導くことができるのです。あなたの周りにいるすべての子どもたちです。「字のない本」の簡単な話を通してあなたは子どもたちを導くことができるでしょう。

さあ、神に主があなたの為に備えてくださったところを示してくださるよう祈ろうではありませんか。それは小さい魚たちの中かも知れません。

今回は、⑦「砕けた心」

(新改訳2017を使用)



日本CEF(日本児童福音伝道協会)

〒311-3434 茨城県小美玉市栗又四ヶ2421-6

TEL 0299(28)2031 URL:<http://www.cef.or.jp>

献金振替 00160-1-59313

(宗) 日本児童福音伝道協会